

新たに地域リーダー54人が誕生

企画実践を通じて大きな一歩を踏み出す

脱温暖化推進員新規養成研修<A・Bコース>



実践した企画を報告する受講者(上)、応募されたレシピをもとにゴーヤ料理を試作(かいた緑のネットワーク)(右)



脱温暖化の地域リーダーである「地球温暖化防止活動推進員」を養成する研修のAコース(尾道会場)が十月十五日、Bコース(広島会場)が十一月十二日に終了し、新たに五十四人の推進員が、広島県知事より委嘱を受けた。脱温暖化センターひろしまが主催するこの研修は、地域における脱温暖化活動を企画・実践するというカリキュラムとなっている。実践された企画は、いずれも推進員としての大きな一歩を踏み出したといえる取り組みであった(受講者氏名・実践活動名は左下参照)。その中から、三つの活動報告を紹介する。

◆木ノ庄東っ子エコレンジャー生(こみ退治)／尾道市公衆衛生推進協議会 信長眞・猪原憲三

キャッチフレーズを「生ごみ、ヘンシーン パンジーを卒業生へ」と題し、地元の木ノ庄小学校にて、児童・保護者対象の脱温暖化学習会を開催。ダンボールを使用した生ごみコンポストを紹介し、生ごみから作った堆肥を使いパンジーを育て、卒業生にプレゼントを試みる企画。

毎日排出される生ごみの量をグラフに記録し、生ごみ減量化の意識を高めつつ、どう

しても出る生ごみは有効に利用しようというねらい。

この企画で、約百名の児童が一月間に約四十六キログラムの生ごみを排出していたことが記録された。今後のパンジーの成長とともに、児童の環境問題に関する知識や意識の向上に期待する。

◆有機肥料によるエコ農家の募集／エコINNくろせ 小原義昭・加藤真由美

エコ農業をコツコツ進め、農業から排出されるCO₂の削減を目指し、理解・協力を呼びかける「脱温暖化と有機肥料」講演会を開催。講師を招き、「脱温暖化における有機肥料の役割」「有機肥料の種類と特徴」という講演の後、意見交換やアンケート調査を実施。アンケートには、田畑の耕地面積や作付面積、収穫量や燃料を使用する農機具、肥料の量などの記入欄があり、農業と地球温暖化に関連する数値の把握を行っている。

また、「くろせ有機エコ」会員を募集したところ、十七人の会員が誕生した。今後は、有機農業への情報支援を通して、エコ農業を広めていくと意気込み

を語られた。

■受講者および実践活動一覧<Aコース>

No.	受講者所属団体・氏名	実践活動名
1	大和町地球温暖化対策地域協議会 福本孝雄・沼田賢二	あなたの減CO ₂ 度チェック (消費電力の家庭調査)
2	くい環境会議 山崎美和子・池田明子	祭りのごみダイエット作戦 in久井岩海まつり
3	脱温暖化門田地域協議会 細谷美智子・細谷マリコ・金口泰枝子	ゴミかえるBOXでエコライフ講習会
4	尾道市公衆衛生推進協議会 信長眞・猪原憲三	木ノ庄東っ子エコレンジャー生ごみ退治
5	尾道市公衆衛生推進協議会栗原北地区 桜段浩社・福岡輝行	エネルギーの実践講座イン栗原北小学校
6	尾道市栗原 勝田浩・勝田直樹	ダンボール箱を使って生ごみの堆肥化をすること
7	向島地区公衆衛生推進協議会 原弘子・帖地祥子	子供会環境学習会
8	尾道市市民生活部環境政策課 藤原一宏・森数順二	おのみち市役所 エコオフィス大賞
9	尾道・地球エコの会 田頭真由美・池本土郎・原田明佳	8・8ワークショップ ゴミ堆肥化編開催 (温暖化防止のまちづくりセミナー)
10	福山市神辺学区公衆衛生推進協議会 松本武志・岡崎靖弘・江木正	脱温暖化学習会
11	花ネットワーク・BINGO 田邊敏・濱西達雄	アイドリグストップ やるときゃあんだ

■受講者および実践活動一覧<Bコース>

No.	受講者所属団体・氏名	実践活動名
1	府中町脱温暖化市民協議会 上田千鶴子・太刀掛照子・増田照美	ECO Fuchuへ 今こそ、大盤振舞い！
2	広島市地球温暖化対策市民会議 菅昌子・楠田雅紀	あーもったいない！ めざせ、減量！ゴミ、CO ₂ 大作戦
3	生協ひろしま 赤坂一忠・桐原光広	地産地消でCO ₂ 削減！
4	広島市地球温暖化対策地域協議会 淡野敏幸・篠原道正・檜山俊文	エコチャリ都市・広島を考えるワークショップ
5	くれ環境市民の会 石橋寿美・谷本千尋	エコでナイト with キャンドル
6	脱温暖化ネットおんど 住吉晶子・沖井二美子	地球にやさしいエコ活動 ダンボールコンポストお試し実感モニター募集
7	地球温暖化対策はつかいちさくら協議会 森雅美・久保田裕子・生川明宏	「ごめんねごみ君事業」 ～ごみ減量作戦～
8	エコINNくろせ 小原義昭・加藤真由美	有機肥料によるエコ農家の募集
9	脱温暖化プロジェクトせら 大久保奈美子・藤川道代	環境家計簿取り組み宣言 「わが家のエコ白書」ではじめようエコライフ
10	かいた緑のネットワーク 川上一望・伊藤智恵美・近原大祐	チャレンジ「おいしい緑のカーテン」レシピ募集
11	坂町公衆衛生推進協議会 山本政信・上野史朗・久保隆志	温暖化防止運動 IN SAKA 学習会 (3人衆)
12	北広島町公衆衛生推進協議会 崎内和子・比奈田正子	「盆から先の我が家 省エネ学習会」

表彰状の贈呈(広島県知事 表彰、授与するのは城納一 昭副知事)



第50回広島県公衆衛生大会において表彰された団体および個人は次のとおり。

■広島県知事表彰

(一)公衆衛生地区組織活動功労団体／東広島市公衆衛生推進協議会安芸津支部風早地区

(二)公衆衛生地区組織活動功労個人／板東隆雄(広島市) 大前辰男(広島市) 藤

被表彰者一覧

田里子(広島市) 古田龍典(広島市) 堂前純子(広島市) 大下美紗子(府中町) 三浦正人(竹原市) 江藤若雄(大竹市) 荒谷清人(東広島市) 渡邊政夫(福山市)

(三)健康増進栄養関係功労団体／安芸地区地域活動栄養士会(海田町)

(四)健康増進栄養関係功労個人／水野榮子(竹原市)

(五)母子保健活動功労個人／上杉光道(広島市) 河野通宏(広島市)

(六)歯科保健活動功労個人／山河勝彦(広島市) 米田輝男(竹原市)

■広島県医師会会長表彰

保健衛生活動優良地区大野母子保健推進員なでしこ会(廿日市市)

■広島県環境保健協会表彰

(一)地区衛生組織活動功労者松下信之(府中町) 村竹亥三男(府中町) 土井保博(海田町) 福泉武子(熊野町) 中東花枝(坂町) 濱野

文明(広島市) 西田重則(竹原市) 徳田一成(大竹市) 三木幸人(東広島市) 西森務(東広島市) 富原早夫(世羅町) 青山康人(尾道市) 竹谷喜代見(尾道市) 高垣正仁(尾道市) 片岡月江(三次市) 大谷忠文(三次市) 宮宗弘光(福山市) 茅原伸久(福山市) 平川輝司(福山市) 立花睦司(福山市) 篠原保明(庄原市) 島本博基(呉市) 坂孝好(呉市)

(二)地区衛生組織活動優良団体忠海町ボランティア団体「エテノ海」(「くろせ」)

「あじかた」(竹原市御園宇体育振興会(東広島市) 警固屋第五区自治会(呉市) 清水2丁目自治会(呉市)

(三)地区衛生組織活動育成功労者(感謝状) 岡谷俊雄(廿日市市)

(四)環境と健康のコミュニケーション大賞リサイクル市実行委員会(尾道市)

(敬称略)

◆第二十五回(昭和59年度)公開座談会「歴史と展望 県大会25回をふり返る」。記念講演「現代世相と私たちと健康」。

◆第二十八回(昭和62年度)創立30周年記念大会。ビデオ上映「行民一体化の草の根健康学習」。シンポジウム「21世紀を展望した健康づくり実践につながる健康づくりを考える」。

◆第三十回(平成元年度)記念行事「大会30回をふり返る」。記念講演「地球環境と私たちのくらし」。

◆第三十二回(平成3年度)特別研究「ゴミ問題の行方を探る」特別講演「老春十ヶ条」。

◆第三十三回(平成4年度)創立35周年を前に 記念講演「地域ぐるみの保健医療活動」寄生虫予防から国際協力まで。特別講演「身近な環境づくりに」。

平成7年3月 県衛連解散 環保協設立

◆第三十六回(平成7年度)生涯学習フォーラムひろしま95と併合開催。シンポジウム「自然に親しむ生涯学習」。

◆第三十八回(平成9年度)創立40周年記念大会。「環境を守ろう」ピアノ演奏とトーク。記念講演「感性をみがくコミュニケーション」。

◆第四十二回(平成13年度)不法投棄撲滅キャンペーン開始イベント。基調講演「環境意識の高まりと実践の心理学」。不法投棄撲滅談話。

◆第四十五回(平成16年度)事例紹介「コミュニケーション活動の変遷」環保協・公衛協の10年をふりかえる。シンポジウム「地域で取り組む脱温暖化のまちづくりⅡ」。

◆第四十八回(平成19年度)創立50周年記念大会。ポスターセッション「26市町公衛協活動の紹介」「わが町の温暖化対策エコレシピオーディション」。記念講演「地球温暖化とこれからの20年」。

◆第五十回(平成21年度)環境啓発ボスター・標語コンクール表彰式。特別講演「この世の中で大切なもの」環境・健康・人間味」。

